

『かさちゃんです。』
とよた かずひこ／さく・え
どうしんしゃ 童心社 目



かさちゃんが ぱっ！あめの なかを ぴちゃ
ぴちゃ とん とん おさんぽするよ。ぽつん ぽ
つん …… ぽっ。あめさん やんでも ふわり ふ
わ ふわ にじまで とぼう。あしたも いっしょ
に おでかけ しようね！



『カミナリこそうがふってきた』

シゲリ カツヒコ／作 ポプラ社 目 え



ゆうだちがふってきた。ぼくが いっぱんすぎの
したで あまやどりをしていたら、ドーン！と でっ
かいカミナリのおとといっしょに、でっかいあかん
ぼうが おっこちてきた。あかんぼうの あたまのつ
のや パンツは、かみなりさまに にている。あかん
ぼうは ぼくにしかみえないみたいだし、どうやら
いえに かえりたがってるみたい。

『にじ』

さくらい じゅんじ／文

いせ ひでこ／絵 福音館書店 451サ



そらにかかる きれいな なないろのにじ。にじ
を いろいろなところからみたら、どうみえるの
かな？にじって どんなときにもできるのかな？ふ
しぎなことに、そらのうえだけじゃなくて ふん
すいのうえにも にじができるんだって。ちかく
でよくみて しらべてみよう。

『せんたく、ひとりでできるかな？』

か て い か きょういくけんきゅうしゃれんめい へん
家庭科教育研究者連盟／編
おおはし けい こ え おおつきしょてん
大橋 慶子／絵 大月書店 590カ



みんなはひとりで洗濯をしたことが
あるかな？この本には 洗濯の歴史や、服が何から
できているか、どうしたら汚れを 落とすことがで
きるかなど、いろんなことが書かれているよ。み
んなも洗濯にチャレンジしてみよう。上手に洗え
たら、晴れた日に干すと気持ちがいいよ。



『きさらぎさんちは今日もお天気』

こと 古都 こいと／作 酒井 以／絵

ガッケン 913



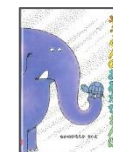
青葉は、母親を亡くしてしまった少年。今の父親
や兄弟とは血の繋がりがいいことを 少し気にして
いる。父親の仕事は鍼灸治療師。鍼灸とは、体のツ
ボを刺激して体調を整える医療だ。友人や家族と
のできごと、鍼灸のことを通じて、青葉は家族と心
を通わせていく。いろんなことがあるけれど、今日
見上げた空は どんな空だろう。

『そうくんの おおかぜさんぽ』

なかの ひろたか／さく・え 福音館書店 目



きょうは おおかぜ。そうくんは ごきげんで
さんぽに でかけました。だけど、かぜがつよく
て おともだちは みんな ころがっちゃう。そう
くんは みんなを おしてあるいてい
くけれど、「おっととととと……」と
ついには ころがってしまいました。



『おてんきのあじ』

ソハ・リム／さく

いしづ 石津 ちひろ／やく BL出版 目



ウサギのミロとソナタは かあさんが霧の日に
つくる マフィンのことを、ある日ふと おもいだ
しました。もうすぐミロの たんじょうびです。
みんなにも、おきにいりのおてんきから おもい
うかんだ ごちそうを もちよってもらって パー
ティーをひらこうと おもいつきました。



『アニーのかさ』

リサ・グラフ／作 武富 博子／訳 講談社 933グ



アニーはもともと元気いっぱいの子だった。だ
けど、お兄ちゃんが死んじゃってから 自分の心に か
さをさして 健康のことを心配してばかり。ある日、む
かいの幽霊屋敷にフィンチさんという人が引っ越し
てきた。友達のレベッカと 幽霊屋敷に入り込む計画
を立てたことをきっかけに、アニーは心のかさを閉じ
て 少しずつ前向きにすごせるようになってきた。